

平成30年7月9日
佐賀地方気象台

梅雨明けに関するお知らせ

見出し

福岡管区気象台は、本日（7月9日）「九州北部地方（山口県を含む）は、梅雨明けしたと見られます。」と発表しました。

本文

九州北部地方（山口県を含む）では、太平洋高気圧に覆われて概ね晴れています。向こう1週間も、引き続き太平洋高気圧に覆われて晴れる日が多い見込みです。

このため、九州北部地方（山口県を含む）は7月9日ごろに梅雨明けしたと見られます。

参考事項

1. 平年の梅雨明け：7月19日ごろ
2. 昨年の梅雨明け：7月13日ごろ
3. 梅雨入りを発表した5月28日から7月8日までの降水量の合計（速報値）

地点名	降水量の合計（ミリ）	期間の平年値（ミリ）	平年比（％）
佐賀	709.5	480.3	148
伊万里	964.0	500.5	193
嬉野	846.0	557.5	152
白石	577.5	459.7	126
川副	639.0	392.7	163
唐津	666.0	—	—
北山	1066.5	—	—
鳥栖	920.5	—	—

※佐賀、伊万里、嬉野、白石の平年値は、1981年～2010年の平均値です。

※川副の平年値は、2003年～2010年の平均値です。

※唐津、北山、鳥栖は2010年から運用を開始しているため、期間の平年値と平年比はありません。

（注意事項）

- ・梅雨は季節現象であり、その入り明けには、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本情報で発表した期日が変更となる場合があります。

<本件に関する問い合わせ先> 佐賀地方気象台：0952-32-7027